

平成 28 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 コカ・コーライーストジャパン株式会社
代表者名 代表取締役社長 カリン・ドラガン
(コード番号 2580 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役コーポレート統括部長 川 本 成 彦
(TEL 03-5575-3749)

会 社 名 コカ・コーラウエスト株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉松 民雄
(コード番号 2579 東証第一部、福証)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 古賀 靖教
企画・財務統括部長
(TEL 092-641-8774)

コカ・コーライーストジャパン株式会社とコカ・コーラウエスト株式会社の 経営統合に関する基本合意書の締結について

コカ・コーライーストジャパン株式会社（本社：東京都港区、以下「CCEJ」といいます。）およびコカ・コーラウエスト株式会社（本社：福岡県福岡市、以下「CCW」といいます。）は、経営統合（以下「本経営統合」といいます。）に関する協議・検討を進めていくことについて合意し、本日開催したそれぞれの取締役会の決議に基づき、基本合意書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、ザ コカ・コーラ カンパニーも、本経営統合に関する協議・検討の開始への賛同を表明し、CCEJ およびCCW（以下、「両社」といいます。）間の基本合意書締結に参加いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本経営統合の背景および目的等

国内の清涼飲料市場においては、消費者・お取引先のニーズが多様化しており、また清涼飲料各社間の販売競争が激化する等、厳しい経営環境が続いております。このような経営環境の下、両社はこれまでも日本のコカ・コーラシステムの一員として連携を強化してまいりましたが、このたび対等の精神に則って、本経営統合の実現を目指すための協議・検討を進めることに合意いたしました。

本経営統合により、両社は、清涼飲料業界の成長を推進し、消費者・お取引先のニーズの多様化や販売競争の激化に迅速に対応できる体制を実現し、市場において競争優位を確立するとともに、日本のコカ・コーラシステムの変革を加速してまいります。また両社は、製造・物流といったサプライチェーン分野における生産性向上や、あらゆる分野の業務プロセスの統合・進化に取り組むことにより、企業価値を向上させるとともに、世界でもトップクラスのコカ・コーラボトラーとしての体制確立を目指してまいります。

CCEJは、昭和 31 年に設立された国内初のコカ・コーラボトラーである東京コカ・コーラボトリング株式会社を含む、関東・東海地域におけるコカ・コーラボトラー 4 社の経営統合により、平成 25 年 7 月に発足しました。平成 27 年 4 月には仙台コカ・コーラボトリング株式会社を完全子会社化することにより、現在では総人口約 66 百万人の南東北・関東・東海地域の 1 都 15 県で事業展開するコカ・コーラボトラーとなりました。CCEJは国内におけるコカ・コーラブランド製品の販売数量の約 51%を占めています。

CCWは、昭和 35 年に日米飲料株式会社として設立され、九州北部を営業地域とするコカ・コーラボトラーとして事業を行っていましたが、平成 11 年以降に 5 つのコカ・コーラボトラーと経営統合を行い、現在では総人口約 45 百万人の近畿・中国・四国・九州地域の 2 府 20 県で事業展開するコカ・コーラボトラーとなりました。CCWは国内におけるコカ・コーラブランド製品の販売数量の約 35%を占めています。

なお、本経営統合の実施は、両社が本経営統合に関する最終契約を締結できること、必要な両社の株主総会の承認が得られること、ならびに本経営統合を行うに当たり必要な関係当局の許認可等が得られることが条件となります。

2. 本経営統合の形態・方法、統合比率および本経営統合後の体制、今後の予定等

本経営統合の具体的な形態・方法、統合比率、本経営統合後の統合会社の名称、本店所在地、代表者、役員構成および組織、今後の予定等については、両社で設置する統合準備委員会での協議・検討ならびに今後実施するデュー・ディリジェンスの結果等を踏まえて、本経営統合に関する最終契約締結までに決定いたします。

3. 今後の見通し

本件について新たに開示の必要性が生じた場合には、適宜開示してまいります。

4. 両社の概要

(1) 両社概要 (平成27年12月末時点)

商 号	コカ・コーライーストジャパン(株)	コカ・コーラウエスト(株)
所 在 地	東京都港区赤坂六丁目1番20号	福岡県福岡市東区箱崎七丁目9番66号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 カリン・ドラガン	代表取締役社長 吉松 民雄
事 業 内 容	清涼飲料の製造および販売	飲料・食品の製造、販売事業
資 本 金	6,499百万円	15,231百万円
設 立 年 月 日	平成13年6月29日	昭和35年12月20日
発 行 済 株 式 数	127,680,144株	111,125,714株
決 算 期	12月31日	12月31日
従 業 員 数	(単体) 4,204人	(単体) 1,620人
大株主および持株比率	ヨーロピアンリフレッシュメンツ 16.13% 日本コカ・コーラ株式会社 13.05% 株式会社千秋社 4.26% 東洋製罐グループホールディングス株式会社 4.01% ステート ストリート バンク 3.94% アンド トラスト カンパニー	株式会社リコー 15.37% 公益財団法人新技術開発財団 4.76% 薩摩酒造株式会社 4.23% 株式会社MCAホールディングス 3.97% コカ・コーラホールディングズ・ウエストジャパン・インク 3.67%
当事会社間の関係		
資 本 関 係	該当事項はありません。	
人 的 関 係	該当事項はありません。	
取 引 関 係	CCEJおよびCCWの間には、相互に製品売買等の取引があります。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	

(2) 直近3年間の業績概要 (連結)

決 算 期	コカ・コーライーストジャパン(株)			コカ・コーラウエスト(株)		
	平成25年 12月期	平成26年 12月期	平成27年 12月期	平成25年 12月期	平成26年 12月期	平成27年 12月期
純 資 産	216,191	213,754	230,945	257,936	254,150	260,878
総 資 産	314,490	342,672	371,771	374,418	337,260	378,105
1株当たり純資産(円)	1,785.92	1,764.07	1,817.67	2,359.82	2,325.19	2,386.81
売 上 高	372,792	523,299	563,162	431,711	424,406	440,476
営 業 利 益	7,581	9,356	10,791	15,927	11,008	14,262
経 常 利 益	7,732	9,606	10,411	16,606	10,609	13,723
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	11,582	3,434	5,354	13,625	4,482	9,970
1株当たり当期純利益(円)	139.70	28.37	42.70	128.15	41.07	91.35
1株当たり配当金(円)	32	32	32	41	41	41

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

以 上

CCEJおよびCCWまたは両社のうちいずれか1社は、両社の本経営統合が行われる場合、それに伴い、Form F-4 による登録届出書を米国証券取引委員会（「SEC」）に提出する可能性があります。Form F-4 が提出され、その効力が発生した場合、本経営統合を承認するための議決権行使が行われる予定である株主総会の開催日前に、Form F-4 の一部として提出された目論見書が、両社または両社のうちいずれか1社の米国株主に対し発送される予定です。Form F-4 を提出することになった場合、提出される Form F-4 および目論見書には、両社に関する情報、本経営統合およびその他の関連情報等の重要な情報が含まれます。米国株主におかれましては、株主総会において本経営統合について議決権を行使される前に、Form F-4、目論見書およびその他の文書を注意してお読みになるようお願いいたします。本経営統合に関連してSECに提出された全ての書類は、SECのホームページ（www.sec.gov）にて無料で公開されます。なお、かかる資料につきましては、お申し込みに基づき、無料にてご提供いたします。